



6つ目のバナナ園「グループホーム川崎宮前菅生(仮称)」

5月オープン(予定) 高齢者介護ホームの魅力を紹介!!

★入居相談室スタッフが語る★

今回はバナナ園グループが総力をあげオープンを進める高齢者介護施設「グループホーム川崎宮前菅生(仮称)」について入居相談室の境部長と川内相談員の2人に、この施設の魅力を紹介してもらいます!

Q: さて、まずこの施設、どのような高齢者のための施設なのでしょう?

A 境: 全27部屋のうち1F、2F各々9部屋は認知症の方専用の「グループホーム」になる予定、当然介護保険適用の施設になりますので「要支援2以上」の介護認定の方で認知症の診断書が必要となります。3F部分9部屋はいわゆる「有料老人ホーム」の扱いで、こちらは「要介護1以上」の介護認定の方で認知症である必要はないです。勿論全てが個室となり24時間の介護体制を整えています。

Q: これまでのバナナ園既存の施設との違いや特長はどこなところでしょう?

A 川内: バナナ園の主な既存施設は一般の住宅等を改修し、グループホームとしてリフト、ハード面からアットホームな雰囲気を演出してきました。今回の施設は認知症ケアにとって最も大切な家庭的な部分をベースにしながらも、耐震・耐火構造、屋上の設置、セキュリティ・防火設備等の充実を図りました。

A 境: 建物はRC(鉄筋コンクリート)、エレベーター完備、勿論バリアフリーですから、たとえ車椅子生活になっても大丈夫、入居される高齢者の方も、またご家族にとっても安心して高齢者の方をお任せいただけます。



★完成予定図<今春 平成22年5月完成予定>★



入居相談室 境部長

元グループホーム管理者。グループホームは「施設」ではなく「ファミリー」、入居者様に「今」をいかに「有意義」に「楽しく」過ごして頂けるか実は非常にポジティブなスタンスにあると語ってくれる。

Q: ご家族にとってはハード部分とともに注目したいのは介護体制ですが?

A 境: バナナ園グループは平成12年の介護保険スタート時からグループホームを中心に認知症ケアを手がける川崎市内有数のプロ集団。関連会社「福祉振興会」では各所でプロ向けの認知症研修や講習も手がける程ですから、こちらの方も安心です。更に提携医療機関も既に当グループで普段から認知症の方を担当している医師を起用の予定です。

Q: さて、実際にこの施設、宮前区のどちらに建築中なのですか?

A 川内: 住所は「川崎市宮前区菅生2-20-12」小田急線や東急田園都市線の各駅から発着するバスの「聖マリアンナ医科大学前」から徒歩2分、まさに聖マリアンナ大病院の目と鼻の先に建築中です。川崎市内は勿論、小田急線、東急田園都市線を利用すれば、都内、横浜市からも至極便利、ご家族にとっても面会の際、本当に便利な場所です。

Q: さて、気になる入居にかかわる料金の方はいかがなものでしょうか?

A 境: 申し訳ございませんが、正式な料金は未だ決定しておりませんが、1,2Fのグループホームが月々が154,000円~、入居一時金は250,000円~300,000円位になる予定です。3F部分は月々が165,000円~、入居一時金は1,500,000円~2,500,000円位になる予定です。

Q: ありがとうございます。5月の完成、オープンが本当に楽しみです。

A 川内: お問い合わせや、ご案内も随時実施いたします。ご連絡はフリーダイヤル<0120-14-4137>にお願いいたします。



入居相談室 川内相談員

介護福祉士。グループホーム、そして訪問介護の経験を入居相談の現場に生かしながら、日々お客様からのカーンケリや営業活動に生かす、バナナ園の若き一入。

グループホーム開設への道 ③

2010年5月、川崎市宮前区菅生にて新規グループホーム(18室)オープン予定!!

5月のオープンに向け着々と工事は進んでいます!!

2月4日には上棟式も済ませ(写真左)、建物の躯体部分の工事も一段落、小田急、東急、川崎市営各バスの停留所「聖マリアンナ医科大学前」方面からパシャリ、養生シートに包まれている大きなバナナ「ご入居者様募集中」が目印、テスコのまん前です。3月に入るといよいよ内装工事に掛かります。現在の進行状況からすると、桜の花の散るころには実際にお部屋の見学も出来そうです。

☎0120-14-4137



★2月27日<ミュージア川崎シンフォニーホール>にて★ 「認知症予防」～認知症の早期発見と初期介護～

認知症家族「出逢い」と「発見」の講習会が開催されました



会場となった川崎駅前のミュージア川崎は市民のための文化発信基地 →

ユーモアを交えながら軽妙なトークで受講生を魅了する若松先生。 ←



NPO 法人福祉振興会主催（後援・「川崎市社会福祉協議会」「日本医科大学老人病研究所「認知症街ぐるみ支援ネットワーク」「社会福祉法人 ばなな会」）による講習会「認知症予防」～「認知症予防」～認知症の早期発見と初期介護～が2月27日（土）ミュージア川崎シンフォニーホール研修室1・2・3にて開催されました。当日は50名を超える受講者の皆さんが「認知症」や「認知症予防」についての理解を深めました。若松直樹先生<日本医科大学老人病研究所/街ぐるみ認知症相談センター/老年学博士>による「認知症の理解と早期発見・初期介護（医療との連携）」、更に日本認知症学会「ファイブ・コグ」研修修了者による「【ファイブ・コグ】（東京都老人研究所と筑波大学が共同開発した記憶・学習、注意、言語、視空間認知、思考テストを行い、現在の年齢や教育年数をもとに相対的に判断する認知力測定《脳の健康チェック》）を実施、皆さんの真剣な表情に講習会スタッフも感激したほど。最後の質疑応答の時間には認知症の方を介護している家族の皆さんから切実な悩みや相談が殺到。高津区からみえたBさん<女性62歳>「義理の母の認知症が進むにつれ、その介護方法をめぐり家族関係までギクシャクしてきました。今日のお話は大変参考になりました、夫や夫の兄弟にも今日のお話を伝え、皆で認知症への理解を深めたい、皆さんの抱える悩みを聞いたり、話したりするだけでも気分が楽になりました。」と話してくれました、また川崎区から参加のAさん<女性68歳>は「夫が認知症を発症し、現在介護にあたっています。また自分も高齢のため認知症に対する不安もあり、専門家のお話を聞きにきました。特に今回の「ファイブ・コグ」は不安がありましたが出た結果が楽しみです。今日から早速予防に取り組みたい。」当日は講師も勤めた福祉振興会のスタッフ、小関は「講習会の内容は勿論、認知症の家族を抱える皆さんの『生の声』をこういった場所で話して頂けることが重要。こういう場を拡げて行く事により、認知症への本当の理解が深まると思います。」と感慨深げに語ってくれました。

登録ヘルパー/非常勤スタッフ募集中!!

★あいケアサービス/IDSバナナ園★

★宮前区新規オープン施設★

★バナナ園グループでは只今スタッフ募集中です★

◆資格無くても可能職種あり◆

- 募集内容 ①非常勤登録ヘルパー<ヘルパー2級以上必要>
②非常勤スタッフ<週2日以上勤務+夜勤可能な方>
- 給与: ①時給1150円<生活>~1750円<身体>
②時給850~1000円<資格・経験考慮>
- 勤務時間 ①都合の付く時間でOK②9:00~17:00
- 休日: ①②シフト制による
- 勤務地: 中原区上丸子八幡町/幸区南加瀬・小倉
- ★上記宮前区オープン新施設スタッフについては下記担当までお問い合わせください。
- 問合せ: 社会福祉法人 ばなな会 採用担当

☎044-433-4651



若松直樹先生

<日本医科大学老人病研究所/街ぐるみ認知症相談センター/老年学博士>

現時点では、残念ながら認知症を根本的に治療する方法は確立していませんが、研究は日進月歩で進んでいますので、今後、生活の質を高める新しい治療方法が発表されることでしょう。認知症は特別な疾患ではなく、高齢化社会のなかでは全ての人々にかかわりのある疾病です。治療技術の研究とともに私たちには“認知症になっても暮らしやすい街づくり”を目指さなくてはなりません。認知症を理解することで、症状の軽減や負担感の少ない介護も可能になるはずです。

街ぐるみ認知症相談センター
TEL: 044-733-2007

バナナ園グループ

- グループホーム「川崎大師バナナ園」☎ 044-280-2386
- グループホーム「バナナ園」☎ 044-588-0645
- グループホーム「第二バナナ園」☎044-587-1773
- 高齢者ケア付住宅「IDSバナナ園」☎044-580-3210
- グループホーム「バナナ園ほりうち家」☎044-722-5361
- グループホーム「のんびりーす」☎044-797-3314
- グループホーム「バナナ園生田ヒルズ」☎044-911-1599
- デイサービスバナナ園☎044-588-0890
- あいケアサービス☎044-433-4651
- すこやかケアプラザセンター☎044-411-3120

グループホーム空室情報

空室情報、入居に関するお問い合わせは右記
の各施設もしくは総合案内

044-433-4651迄



月刊 MONTHLY BANANA NEWS (毎月1日発行)
通算第63号 編集:社会福祉法人 ばなな会
川崎市中原区上丸子八幡町816 ☎044-433-4651
<HP> <http://www.bananaen.com/>